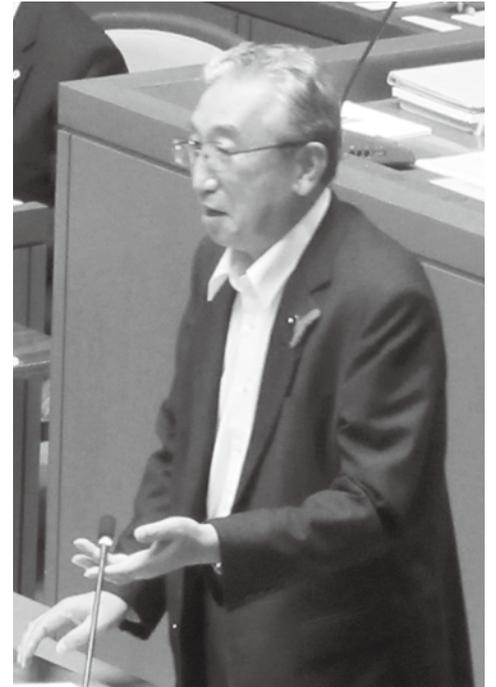




村井知事の驚くべき答弁!!

統一協会は反社会的勢力とは位置づけていない

三浦かずとし県議の一般質問



10月4日の一般質問で

- ①大雨被害と出来川決壊の問題点と今後の対応
- ②女川原発再稼働の安全性と次世代型原発の開発の問題点
- ③統一協会と政治家、行政との関係について、の大綱3点について質問しました

知事は「統一協会と 県の関係の調査を 行う必要はない」と拒否

三浦県議

安倍元首相の銃撃事件の背景となった統一協会（世界平和統一家庭連合）には二つの顔がある。

- ① 霊感商法や集団結婚式などで、甚大な被害を出している反社会的集団。
- ② もう一つは表裏一体の政治組織「国際勝共連合」をつくり反共と反動の先兵を務めてきたこと。

つまり、聖書の経典をねじ曲げ、宗教を装いながら韓国の文鮮明、韓鶴子総裁に忠誠を誓い、日本人から献金を集中させる反社会的カルト集団なのです。

知事は以前、統一協会関連イベントに祝電を送って紹介されたが反省はないのか。

村井知事

「私に何らかの責任があるとの御指摘は当たらない」と開き直りの答弁。

三浦県議

九月六日、党県議団として県に対し調査の申し入れをしたが、どう進展しているの

か。統一協会の関連団体は多数あり、現状を知るためにも、まずは全庁的調査をやるべきではないか。

村井知事・総務部長

「実際の関わりの有無を把握することは困難」「予断を与えるような調査は必要ないと考えております」と調査を拒否。

三浦県議

調査になぜ消極的なのか、他県でも調査をやっている。実態がわからなければ対策もできないではないか、と指摘。宮城県でも国会議員や県議員が統一協会の広告塔となってきたことを暴露。とくに土井享衆院議員が統一協会のイベントに5回も出席し、熱烈なメッセージを韓鶴子総裁に送っていること。県会議員数名が統一協会関連団体の「日韓トンネル」推進の県大会や、唐津トンネル掘削現場を政務活動費を使って視察していることを批判。

三浦県議

知事は統一協会が反社会的団体だという認識は持っていないと言ったことかと質すと、村井知事は、突然議長に対して反問権を行使しますと「ヤクザと同じだと言う位置なのか」と難くせをつけました。

三浦県議

他と比べても悪質な団体と反論。

村井知事

宗教団体であり、統一協会は反社会的勢力とは位置づけていない。

三浦県議

知事の認識は驚くべきもの、これからも注視していく。

最後に県として統一協会などの被害救済と二世信者の救済と対策をとるべきと求めました。



日本共産党
県議団ニュース

速報版

2022年10月 第57号

発行：日本共産党宮城県議会議員団
(控 室) TEL 022(211)3523
FAX 022(268)6093
E-mail: info@jcpmk.jp